



# チェックしよう！考えよう！

具体的な就職先を絞り込む前に、自分のことや仕事について知っておきましょう。やりがいをもって仕事をするため、自分にピッタリの職場にめぐり会うためにも大切です。就職試験の面接でも役立ちますよ。

## 1

### 自分を知る

第一に必要なのは「自分を知る」こと。自分を客観的に見つめて、自分の長所や短所、将来の展望、好きなことや嫌いなこと、過去の経験を振り返って印象に残っていることなどを書き出してみましょう。

1	自分の長所はどんなところ？	
2	自分の短所はどんなところ？	
3	自分の短所を直すために心がけていることは？	
4	得意なことは何？	
5	不得意なことは何？	
6	いままでで一番がんばったのは、どんなこと？	
7	いままでで一番後悔したのは、どんなこと？	

## ➡ 人から見た自分は……

友だちや、家族から自分はどのように思われているのでしょうか。自分以外の人に聞くことで、今まで気づかなかった自分を発見することができます。コメントを書いてもらいましょう。

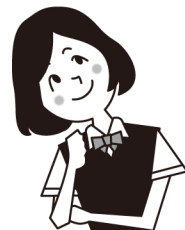


## 2 業種や仕事について知る

社会にはたくさんの業種や仕事があります。その中でみなさんは、どのような仕事をしたいと考えていますか？「どうしよう」と迷っている人も、就職先を絞り込む前に、できるだけいろいろな業種のこと、仕事のことについて調べてみて、興味のある業種・仕事を見つけましょう。

1	興味のある業種は？	
2	なぜその業種に興味がある？	
3	その業種で働くには、どんな仕事がある？	
4	その業種で、自分がやりたい仕事は？	
5	その仕事に必要な適性は？	
6	その仕事の現在の状況は？	
7	その仕事の将来性は？	

# 3 自分と職業・仕事との相性を考える



自己分析と業種・仕事のチェックが終わったら、両者を結びつけてみましょう。たとえば、興味のある業種や仕事に対して自分が適性をもっているかどうか、また適性を身につけるために努力できるかどうかなど、自分の長所や短所などが、働くときにどのように作用するのかをイメージしながら検証してみましょう。

1	自分の長所は、その業種や仕事にどのように活かせる？	
2	いままでの自分の経験はどのように活かせる？	
3	自分の短所がマイナスになることはない？	
4	マイナスになることがある場合、気をつけたいのはどんなこと？	
5	その業種や仕事に関して、何か心配なことや気にかかることはある？	
6	5の心配や不安を解消するにはどうしたらいいと思う？	
7	働いて10年が経過した後はどうしてる？	